

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人
高石市社会福祉協議会

令和２年度事業報告

法人運営・総務関係

１．理事会・運営調整委員会等の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
正副 会長会 2.5.8 (第１回)	案 件 第１号 新型コロナウイルス対策について 第２号 賛助会員・特別賛助会員加入促進事業について 第３号 今後のスケジュールについて	社協 会議室	正副会長 ４名 業務執行 理事 １名
正副 会長会 2.6.1 (第２回)	案 件 第１号 令和元年度事業報告・決算について 第２号 役員(理事)・評議員の選任について 第３号 第５次地域福祉・第４次地域福祉活動計画の策定について 第４号 補正予算について 第５号 新型コロナウイルス感染症に伴う福祉支援活動について 第６号 賛助会員・特別賛助会員加入促進事業について 第７号 理事会・評議員会の案件について	社協 会議室	正副会長 ３名 業務執行 理事 １名
理事会 2.6.10 (第１回)	案 件 第１号 職務執行状況の報告について 第２号 令和元年度事業報告(案)について 第３号 令和元年度決算報告(案)について 第４号 第５次地域福祉・第４次地域福祉活動計画の策定について 第５号 新型コロナウイルス感染症に伴う福祉支援活動について 第６号 理事・監事候補者の推薦について 第７号 評議員候補者の選任・解任について 第８号 令和２年度第１回評議員会の招集事項について 報 告 第１号 専決処分の報告について その他	市役所 本館２階 会議室 202	理事 １３名 監事 ２名

開催日	内 容	場 所	出席者
正副 会長会 2.6.25 (第3回)	案 件 第1号 子育て支援事業感染拡大防止対策支援補助金について 第2号 障がい者基幹相談支援センター事業公募型プロポーザルの応募について 第3号 居場所づくり推進事業の再開について	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
正副 会長会 2.9.1 (第4回)	案 件 第1号 評議員の選任について 第2号 人事・総務関係について 第3号 補正予算について 第4号 障がい者基幹相談支援センター事業の受託について 第5号 賛助会員加入促進事業の実施について 第6号 我が事・丸ごとの地域づくり推進事業について 第7号 新しい生活様式に基づく取り組み状況について 第8号 赤い羽根共同募金運動について 第9号 役員会議の案件について 第10号 今後のスケジュールについて	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
理事会 2.9.14 (第2回)	案 件 第1号 専決処分の報告について 第2号 職務執行状況の報告について 第3号 評議員候補者の選任・解任について 第4号 高石市障がい者基幹相談支援センター事業の受託について 第5号 定款の一部改正について 第6号 経理規程の一部改正について 第7号 補正予算について 第8号 令和2年第2回評議員会の招集事項について 報 告 第1号 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業について 第2号 『新しい生活様式』に基づく取組状況について その他	市役所 別館1階 会議室 111	理事 13名 監事 2名

開催日	内 容	場 所	出席者
正副 会長会 2.11.24 (第5回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 役員改選について 第3号 新型コロナウイルス感染症に伴うイベント開催について 第4号 令和2年度賛助会員の加入状況について 第5号 今後のスケジュールについて	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
正副 会長会 2.12.9 (第6回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状況について	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
正副 会長会 3.1.12 (第7回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状況について 第3号 令和2年度賛助会員・会費状況について 第4号 社協活動事業の見直しについて 第5号 令和3年6月度 役員一斉改選について 第6号 高石商工会議所の会員加入について 第7号 令和3年1月22日開催 理事会について 第8号 第14回ボランティアフェスティバルの開催について	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
理事会 3.1.22 (第3回)	案 件 第1号 専決処分の報告について 第2号 職務執行状況の報告について 第3号 正職員就業規則の全面改正について 第4号 嘱託員就業規則の全面改正について 第5号 ハラスメントの防止に関する規則の制定について 第6号 令和3年度実施事業について 報 告 第1号 令和3年6月度役員一斉改選について 第2号 令和2年度賛助会員・会員状況について 第3号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状況について その他	書面表決 による 決議	理事総数 16名内 賛成 16名 反対 0名

開催日	内 容	場 所	出席者
正副 会長会 3.2.16 (第8回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状況について 第3号 令和3年度事業計画・予算について 第4号 令和3年6月度役員一斉改選について 第5号 各種事業の活動状況について 第6号 令和3年3月度理事会・評議員会の案件について	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
正副 会長会 3.3.8 (第9回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 令和3年度の事業計画・予算について 第3号 令和3年6月度役員一斉改選について 第4号 各種事業の活動状況について 第5号 令和3年3月度開催 理事会・評議員会の案件について	社協 会議室	正副会長 4名 業務執行 理事 1名
理事会 3.3.16 (第4回)	案 件 第1号 職務執行状況の報告について 第2号 高石市孤立ゼロプロジェクト事業の受託について 第3号 高石市乳幼児すこやか見守り支援事業の受託について 第4号 高石市高齢者等見守り機器給付事業の受託について 第5号 役員等賠償責任保険の加入について 第6号 令和3年度 事業計画(案)について 第7号 令和3年度 予算(案)について 第8号 令和2年度第3回評議員会の招集事項について 報 告 第1号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状況について 第2号 令和3年6月度役員一斉改選について その他	市役所 別館3階 会議室 311	理事 12名 監事 2名

2. 評議員会の開催

開催日	内 容	場 所	出席者
評議員会 2.6.25 (第1回)	議 案 第1号 令和元年度事業報告について 第2号 令和元年度決算報告について 第3号 理事・監事の選任について 報 告 第1号 第5次高石市地域福祉計画・ 第4次地域福祉活動計画の策定について 第2号 新型コロナウイルス感染症に伴う福祉 支援活動について 第3号 専決処分の報告について その他	市役所 別館3階 会議室311	評議員 29名 理事 4名
評議員会 2.9.24 (第2回)	議 案 第1号 専決処分の報告について 第2号 高石市障がい者基幹相談支援センター 事業の受託について 第3号 定款の一部改正について 第4号 補正予算について 報 告 第1号 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事 業について 第2号 『新しい生活様式』に基づく取組状況に ついて その他	市役所 別館3階 会議室312	評議員 28名 理事 5名
評議員会 3.3.25 (第3回)	議 案 第1号 専決処分の報告について 第2号 高石市孤立ゼロプロジェクト事業の受託 について 第3号 高石市乳幼児すこやか見守り支援事業の 受託について 第4号 高石市高齢者等見守り機器給付事業の受 託について 第5号 令和3年度事業計画(案)について 第6号 令和3年度予算(案)について 報 告 第1号 新型コロナウイルス感染症に伴う取組状 況について 第2号 令和3年6月度役員一斉改選について その他	市役所 別館1階 会議室113	評議員 30名 理事 5名

3. 法人監査の実施

実 施 日	内 容	場 所	監査実施者
2. 5. 27	令和元年度計算関係書類・財産目録並びに事業報告等及び社会福祉充実残額の算定における監査について	社協 会議室	監 事 岩井永義 監 事 大西正容

4. 財務会計・組織運営巡回監査の実施

実 施 日	内 容	場 所	内部統制 支援実施者
2. 5. 18	令和元年12月から令和2年3月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	社協 会議室	栗谷会計 事務所 税理士 栗谷和昭
2. 8. 25	令和2年4月から7月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	社協 会議室	栗谷会計 事務所 税理士 栗谷和昭
2. 12. 24	令和2年8月から11月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	社協 会議室	栗谷会計 事務所 税理士 栗谷和昭

5. 職務執行状況の報告

報 告 日	内 容	場 所	報告者
2. 6. 10 理事会	第1回理事会において、職務執行状況の報告 i. 事業報告(令和元年度12月から3月まで) ii. 収支報告(令和元年度12月から3月まで) iii. 法人監事監査 iv. 寄附預託・払出し報告	社協 会議室	会長 山崎雅雄 業務執行理事 宮下勇樹
2. 9. 14 理事会	第2回理事会において、職務執行状況の報告 i. 事業報告(4月から7月まで) ii. 収支報告(4月から7月まで) iii. 寄附預託・払出し報告	社協 会議室	会長 山崎雅雄 業務執行理事 宮下勇樹
3. 3. 16 理事会	第4回理事会において、職務執行状況の報告 i. 事業報告(8月から11月まで) ii. 収支報告(8月から11月まで) iii. 寄附預託・払出し報告	社協 会議室	会長 山崎雅雄 業務執行理事 宮下勇樹

6. 評議員選任・解任委員会等の開催

実施日	内 容	場 所	出席者
2.6.10 (第1回)	案 件 第1号 評議員の選任について ①退任者 3名 二瓶貴博、浅岡浩、宮脇英弘 ②選任者 3名 東野隆史、西濱真司、村田英喜	社協 会議室	委員 3名
2.9.14 (第2回)	案 件 第1号 評議員の選任について ①退任者 1名 北野耕一 ②選任者 1名 平松眞理子	社協 会議室	委員 3名

7. 組織構成会員加入の促進

各種団体、福祉施設及び関係機関に幅広く加入して頂き、また本会評議員の選出母体など、社協の運営に参画して頂いた。 組織構成会員数 55団体

令和2年度 組織構成会員 一覧 (順不同)		
高石市	高石市議会	高石市連合自治会
高石市婦人団体協議会	高石商工会議所	高石ロータリークラブ
高石市民生委員・児童委員協議会	高石市保護司会	高石市更生保護女性会
(社福)遺徳会	(社福)福昭会	(社福)亨文会
(一財)高石市保健医療センター	(社福)徳友会	(社福)南海福祉事業会
(社福)浜寺会	(社福)温友会	(社福)いずみ野福祉会
(社福)和泉乳児院	(社福)不易創造館	高石市ボランティア連絡会
NPO 法人きずな	NPO 法人やまびこ	NPO 法人せかんど
NPO 法人泉ひまわりの会	NPO 法人せらび	NPO 法人明日架
(医)医進会 高石加茂病院	(医)良秀会 高石藤井病院	(医)博我会 高石病院
(医)微風会 浜寺病院	(公社)高石市シルバー人材センター	高陽校区福祉委員会
高石校区福祉委員会	羽衣校区福祉委員会	東羽衣校区福祉委員会
加茂校区福祉委員会	清高校区福祉委員会	取石校区福祉委員会
高石市シニアクラブ連合会	高石市身体障害者福祉会	高石手をつなぐ親の会
高石市視覚障害者福祉会	高石市聴言障害者福祉会	高石市教育委員会
高石小中学校長会	高石市医師会	高石市歯科医師会
高石薬剤師会	高石防災協会	高石交通安全協会
高石市人権協会	高石市事業所人権教育 推進連絡協議会	渋谷光美 (羽衣国際大学)
村上洋次(南海福祉看護専門学校)		

8. 賛助会員・特別賛助会員加入の促進

各校区福祉委員会をはじめ自治会等各種関係団体、地域住民の方々のご協力により、地域での福祉活動推進のための安定した財政基盤づくり及び本会事業の啓発宣伝を目的として、賛助会員並びに特別賛助会員への加入促進に努めた。

総 計 表

区 分	件 数		金 額	
	2年度	1年度	2年度	1年度
賛助会員	6,491 件	8,222 件	8,284,950 円	10,379,185 円
特別賛助会員	106 件	106 件	1,080,000 円	1,080,000 円
総 計	6,597 件	8,328 件	9,364,950 円	11,459,185 円

各校区福祉委員会別実績表

校区名	件 数	賛 助 会 員	件 数	特別賛助会員	件 数	校 区 計
高 陽	1,567	2,066,000 円	16	160,000 円	1,583	2,226,000 円
高 石	1,680	2,206,000 円	21	210,000 円	1,701	2,416,000 円
羽 衣	1,122	1,340,950 円	13	150,000 円	1,135	1,490,950 円
東羽衣	753	823,000 円	1	10,000 円	754	833,000 円
加 茂	456	557,000 円	12	120,000 円	468	677,000 円
清 高	711	891,000 円	9	90,000 円	720	981,000 円
取 石	200	398,000 円	18	180,000 円	218	578,000 円
校区外	2	3,000 円	16	160,000 円	18	163,000 円
総 計	6,491	8,284,950 円	106	1,080,000 円	6,597	9,364,950 円

9. 役職員研修活動

社協事業の活性化をはかる為、下記のとおり役職員が研修会に参加した。

年 月 日	研 修 内 容	研 修 場 所
2. 5.	公正採用選考人権啓発推進員研修会	オンライン
2. 7. 22	生活支援コーディネーター養成研修 (初任者向け・基礎編)	エル・おおさか
2. 8. 11	高齢者虐待対応研修	大阪府社会福祉会館
2. 8. 21	令和元年度会計管理者・担当者研修会	大阪社会福祉指導センター
2. 9. 3	泉州ブロックCSW連絡会第1回研修会	オンライン
2. 9. 10	依存症相談対応・基礎研修	大阪府泉南府民センタービル
2. 9. 17	第1回認知症サポート医フォローアップ研修	大阪府医師会館
2. 10. 22 2. 12. 15	介護予防ケアマネジメント担当者研修	オンライン
2. 10. 23	大阪ええまちプロジェクト研修会	オンライン
2. 10. 27	権利擁護(成年後見制度等)に係る実務研修会	大阪府社会福祉会館
2. 10. 27	生活困窮者自立支援制度従事者研修	オンライン
2. 11.	生活困窮者自立支援制度人材養成研修 (ひきこもり状態にある者への支援)	オンライン
2. 11. 17	成年後見制度利用促進に係る市町村担当者向け セミナー	国民会館武藤記念ホール
2. 11. 30	社会福祉法人監事研修会	大阪社会福祉指導センター
2. 12.	令和2年度企業トップクラス研修会	オンライン
2. 12. 7	新型コロナウイルス感染症対策 オンラインセミナー	オンライン
2. 12. 17	重層的支援体制整備事業に係る研修会	ドーンセンター
2. 12. 17	新型コロナウイルス感染症対策 支援セミナー	オンライン

年 月 日	研 修 内 容	研 修 場 所
3. 1. 8	介護予防ケアマネジメント推進研修 全体研修会	オンライン
3. 1. 18	相談支援包括化推進員等への支援と人材育成事業 ブロック別研修会	A P 大阪茶屋町
3. 1. 21・28 2. 4・8・25	支援力養成コース 「発達障がいをもつ人とともに」	オンライン
3. 1. 22	地域包括支援センター職員基礎研修	オンライン
3. 1. 25 3. 2. 12	相談支援従事者専門コース別研修 指導者養成(ファシリテーション)コース	大阪私学会館
3. 2. 3	介護予防・生活支援の地域づくりに向けた地域課題解決のプロセスとは	オンライン
3. 2. 5	権利擁護(成年後見制度等)に係る事例検討会	岸和田市立福祉総合センター
3. 2. 17	令和 2 年度近畿ブロック社協災害支援研修	大阪社会福祉指導センター
3. 2. 26	大阪府障がい児等療育支援事業専門研修会 (学校連携)	オンライン
3. 2.	大阪府生活困窮自立支援制度従事者研修	オンライン
3. 3. 4	介護予防マネジメント担当者研修 フォローアップ編	エル・おおさか
3. 3.	相談支援従事者専門コース別研修 児童発達支援(障がい児支援)コース	オンライン
3. 3.	地域包括ケア担当職員セミナー	オンライン
3. 3.	令和 2 年度 触法障がい者就労支援モデル事業報告会	オンライン
3. 3. 11	医療講演会「肺年齢の秘密」	オンライン

10. 啓発・宣伝活動

(1) 社協機関紙「たかいし福祉」の発行〔6、7、9、11、2月の年5回〕

『230号～234号』を各24,400部作成し、市広報紙に折込んで全戸配布した。

※各号発行にあたり、発行の前月に各1回編集委員会を開催した。

(2) 社協ホームページの充実

・情報をスピーディに発信を行う

「イベントブログ」「職員ブログ」を活用し、情報をいち早く伝え、地域福祉情報をわかりやすく発信を行った。

1 1. 事務局職員資格取得状況（合計実人数 6 4 名）

令和 3 年 3 月末現在

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	看護師等
1 6	3	3 5	3 3	8

（重複所持計上有）

地域福祉活動

1. 校区福祉委員会活動の推進

（1）校区福祉委員長会議の開催

校区福祉に関する事業の情報交換により、市内校区福祉活動をより一層促進し、また校区間の連携を密にするため、次のとおり校区福祉委員長会議を開催し、校区福祉委員長同士の意見交換等を行った。

年 月 日	会 議 内 容	場 所
2. 4. 10	案 件 1. 新型コロナウイルスの対応状況について 2. 各校区福祉委員会の総会の取り扱いについて 3. 賛助会員の募集について 4. 戸別訪問(安否確認)の方法について 5. その他	社協会議室
2. 7. 3	案件 1. 職員紹介について 2. 賛助会員の募集について 3. 新しい生活様式に合わせた地域福祉活動について 4. 校区福祉委員会の近況について 5. その他	社協会議室
2. 9. 4	案 件 1. 賛助会員の募集依頼について 2. 地域福祉推進活動の状況について 3. 赤い羽根共同募金のお願いについて 4. 校区福祉委員会の近況について 5. その他	社協会議室
2. 11. 6	案 件 1. 賛助会員の募集状況について 2. 令和 3 年度役員改選について 3. 校区福祉委員会の近況について 4. その他	社協会議室

(2) 校区福祉活動の啓発

機関紙「たかいし福祉」の発行時に、校区福祉委員会から選出された編集委員を通じて、校区福祉委員会での活動を校区だよりのページにおいて紹介し、活動内容の啓発及び地域への福祉活動参加の呼びかけを行った。

2. セーフティネット事業

(1) 小地域ネットワーク活動の推進

校区福祉委員会を中心に自治会・民生委員児童委員協議会等市内主要団体の方々にご協力いただき、独居高齢者を中心に見守り・声かけによる個別援助活動を展開した。また地域で孤立しがちな援護を要する方々の集いの場として「いきいきサロン」の開催などによるグループ援助活動も実施し、「隣人同士が顔の見える関係づくり」を構築し、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指した。

①個別援助活動

一人暮らし高齢者等の援助を必要とする世帯が地域の中で安心して暮らせるよう、近隣住民が中心となった見守り支援の個別援助活動

一人暮らし高齢者等	対象者及び協力者（延べ数）
	146,550人

②グループ援助活動

いきいきサロン等一人暮らし高齢者等が地域の会館に集まり仲間づくりを行ったり、幼児や小学生等のふれあい交流を行い、ネットワークの輪を広げていく活動を行った。

いきいきサロン	実施回数	37回
	参加者総数	1,351人
世代間交流	実施回数	25回
	参加者総数	829人
地域リハビリ	実施回数	2回
	参加者総数	92人



(2) コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業の実施

コミュニティソーシャルワーカー（いきいき地域支援員）を2名配置し、総合相談窓口として生活困難ケースの支援、市生活保護担当係との連携、地域包括支援センターとの協働などを通じて市民から寄せられる様々な相談に応じた。

また、ケースへの対応を通じて関係機関へ適切に紹介を行った。

なお、相談内容等詳細の集計は以下のとおり。

1人暮らし 高齢者	高齢者のみ の世帯	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	子育て中の 親子
59	58	5	4	47	80
一人親家庭の 親子	青少年	DV被害者	ホームレス	外国人	その他
138	0	1	1	20	1,637
合計					
2,050					

相談内容

福祉制度・サービスに関する相談	生活に関する 身近な相談	健康・医療に 関する相談	生活費に関する 相談	就労に関する 相談	財産管理・権利 擁護に関する相談
19	124	10	1,888	85	2
消費者被害に 関する相談	多重債務に関 する相談	DV・虐待に関 する相談	地域福祉・ボランティア 活動に関する相談	住宅に関する 相談	子育て・子どもの 教育に関する相談
0	3	18	0	16	64
その他	合計				
21	2,250				

3. 外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、緊急事態宣言の発出などにより地域住民とのつながりの機会が失われることにより、高齢者や障がい者等の要支援者が、孤立や不安を抱えないよう平時の地域のネットワーク等を活用した、戸別訪問や電話確認等による見守りや安否確認等を通じて要支援者の孤立防止・早期支援につなげることを目的として実施した。

(1) 孤立ゼロプロジェクト事業

高齢者の居住している割合が30%以上と高い府営住宅において、生活支援コーディネーターや地域包括支援センターの職員等で全戸訪問を実施し、安否確認や不安や困りごとの相談を伺った。

訪問数：822件

(2) 外出自粛要請緊急見守り支援事業

75歳以上の介護保険未利用者及びデイサービス自粛に伴う自宅待機者に対し、CSW等が安否確認を行った。また、障がい者の活動の場として、マスク製作を依頼し、高石警察の詐欺啓発チラシと一緒に配布を行った。

見守り訪問者数：1,080件

(3) 間接型見守り支援事業

地域活動再開へのきっかけづくりとして、校区福祉委員・民生委員等のご協力を頂きながら、見守り活動を実施した。

協力員 168名（活動日数のべ233日間）

安否件数 2,525件



(4) 孤立・フレイル解消支援事業

フレイルの解消及び安否確認の一環として、オープンカフェやラジオ体操等を行い、地域の住民の集い場の確保を図った。

オープンカフェの実施 8回

ラジオ体操の実施 2校区

リモートによる福祉施設との傾聴活動 19回

(5) ステイホームコンテスト事業

外出自粛に伴い、子どもたちの孤立や親子のストレス解消のきっかけづくりとして、自宅で簡単に出来る企画を提供し、地域福祉活動のきっかけづくりを行った。

《おうち時間をたのしもう企画》

おうちレシピやおうちピタゴラスイッチ、手作りマスクコンテストの企画を実施し、多くの方がこの事業に参加された。

・手作りマスクコンテスト

応募者37名



4. 生活福祉資金貸付事業

(1) 大阪府社会福祉協議会からの受託により、各種生活福祉資金の貸付を行った。

種 類	福祉資金	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例 つなぎ資金
相 談	129	123	3	0
申 込	25	7	0	0
決 定	15	4	0	0

- (2) 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収入が減少または失業した方がおられる世帯に対して、新型コロナウイルス感染症特例の貸付けを行った。

種 類	特例緊急小口	特例総合支援 資 金	特例総合支援資金 (延長申請)	特例総合支援資金 (再貸付)
相談件数	2, 5 4 2 件 (来所・電話の延べ件数)			
申請件数	6 1 8 件	4 1 8 件	2 3 5 件	1 6 5 件
不承認件数	9 件	3 件	1 0 件	1 件
決定金額	108, 000, 000 円	173, 350, 000 円	97, 900, 000 円	91, 050, 000 円
決定総金額	5 2 4, 3 5 0, 0 0 0 円			

5. 生活困窮者自立支援事業

- (1) 経済的困窮者や社会的孤立の状態にある方一人ひとりの状況に合わせて包括的かつ継続的な支援等を実施し、専門の支援員が他機関と連携し、問題解決に向けた支援に取り組んだ。

① 相談件数

男 性	女 性	不 明	合 計 (人)
3 7 9	1 9 8	6	5 8 3

② 世帯構成

夫婦のみ	片親世帯	家族同居
9 5	6 7	2 1 8
単身	2 世帯同居	不明
1 8 0	5	1 8

③ 対応・方針結果の内訳

情報提供・相談対応 のみで終了	他制度・他関係機関等 へのつなぎ	本人未同意・同意に向 けて取り組む	そ の 他
4 1	5 2 8	5	9

- (2) 地域で広がる孤立や孤独、失業や職場定着困難により、今日・明日食べ物がない生活困窮などの厳しい生活を送られている方や世帯に対して、フードバンク高石事業より緊急一時的な食材支援を行った。

世帯数	人 数	食 材
8 世帯	1 1 人	お米・缶詰・麺類（乾麺）レトルト食品など 合計：37kg



6. 各種保健福祉関係事業の開催〔共同募金配分金事業〕

(1) 老人福祉関係事業

◇シニアクラブ連合会助成金の交付

連合会に対し、活動費として、100,000 円の助成金を交付した。

(2) 障がい児・者福祉事業

◇障がい者団体助成金の交付

障がい者団体に対し、活動費として、各団体 30,000 円の助成金を交付した。

@30,000 円×4 団体

(3) 福祉教育の実施

市内の小学校・中学校との連携を基盤として、介護事業所・ボランティアグループとの協働による点字講座や車いすを使用した体験型の福祉教育等を通して、お互いの助け合いの大切さ（こころのバリアフリー）を体得するとともに、ボランティア活動に取り組むきっかけづくりの出前講座を行った。

対 象 者	開催日	内 容
高石小学校 4 年生 2 クラス 44 名	2. 10. 1	・アイマスク ・車いす体験 ・認知症サポーター養成講座
東羽衣小学校 3 年生 2 クラス 83 名	2. 10. 20	・車いす体験



(4) 母子・父子福祉事業

◇母子寡婦福祉会助成金の交付

団体に対し、活動費として、30,000 円の助成金を交付した。

善意銀行預託金等運営

市民からの善意のご厚志を賜り、地域福祉の向上のための資材や障がい福祉の推進、災害支援活動のために払出しを行った。

【預 託】

- ・地域福祉基金 1 件 計 50,000 円
〔内訳：匿名 1 件〕
- ・高齢・障がい福祉基金 1 件 計 1,288 円
〔内訳：高石市断酒会、匿名 1 件〕
- ・善意銀行預託 4 件 計 170,000 円
〔内訳：匿名 4 件〕
- ・物品預託 8 件
内訳：照恵商事(株) マスク 100 枚
りあん高石 マスク 300 枚
Pocket カンパニー マスク 300 枚
大野恵子 手づくりマスク 100 枚
匿名 お米 22 kg・カップ麺他
(株)関西スーパーマーケット高石駅前店 お米 34 kg・もち
匿名 食料品
匿名 お米 10 kg

【払出状況】

- ・令和 2 年 7 月豪雨災害義援金 1 件 中央共同募金会
- ・子ども食堂活動推進助成 3 件 子ども食堂運営団体
- ・障がい福祉活動推進助成 4 件 障がい福祉団体

心配ごと相談所の運営

- ①相談日 毎週金曜日（午前 9 時 30 分から 11 時 30 分まで）
- ②場 所 高石市役所 2 階市民相談室
- ③相談員 社協理事・民生委員児童委員 20 名（うち専任相談員 4 名）

相談内容 処理 状況	生 計	職業 生業	住 宅	家 族	医 療	精神 衛生	障がい 福祉	老人 福祉	苦 情	そ の 他	合計
他機関 (市など)	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	4
その他 (傾聴等)	0	1	2	1	0	0	1	0	2	2	9
合 計	0	1	3	1	0	0	1	0	4	3	13

赤い羽根共同募金運動

1. 実施内容

①実施期間

赤い羽根募金・・・10月1日から12月31日まで

歳末たすけあい募金・・・12月1日から12月31日まで

②実施主体 大阪府共同募金会、高石地区募金会

③依 頼 先 市内各自治会・事業所・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・専門学校・高校・各種団体・公民館等各施設・介護保険施設・障がい者作業所・市内の駅・個人

④その他 新型コロナウイルス感染症対策として、大阪府共同募金会のガイドラインに沿って、実施した。

ティッシュ、お金等の受け渡しは募金者自身（セルフ）で行ってもらう形で実施した（非接触による活動）。



2. 共同募金運動各実績

（1）赤い羽根募金

総 額 2,087,940 円

内 訳

年 度	戸 別 募 金	学 校 募 金	街 頭 募 金	職 域 募 金	その他	バッジ	合 計
2	1,351,619	237,832	249,533	19,956	0	229,000	2,087,940
1	1,359,092	170,813	312,354	7,562	0	223,500	2,073,321

単位：円



①街頭募金協力者 総勢 209 名（10月1日～3日まで）

②街頭募金実施場所 12 か所（駅・スーパー等）

③募金箱設置協力店等 64 か所



（2）歳末たすけあい募金

総 額 1,010,273 円

内 訳

単位：円

年 度	自治会の部	その他 (個人・バザー他)	合計
2	1,010,273	0	1,010,273
1	857,304	585,696	1,443,000



（3）義援金

- ・令和2年7月豪雨災害義援金 14 件 285,297 円
- ・令和3年2月福島県沖地震災害義援金 2 件 9,226 円

(4) その他（街頭募金）

・ 10月24日（土）

高師浜 REBOOT 21,406円

・ 11月5日（金）

高石市避難訓練 7,357円

・ 3月6日（土）

第14回たかいしボランティア・市民活動フェスティバル 2,481円



たかいしファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を必要とする方（依頼会員）と子育ての援助ができる方（提供会員）、両方を兼ねる方（両方会員）からなる地域での子育てを相互援助する会員組織で、高石市から委託を受けて運営を行った。

依頼会員の登録は、随時募集（月～金）、提供・両方会員の登録は、センターが開催する講習会を受講後、登録を行った。

(1) 会員数

依頼会員	307名
提供会員	75名
両方会員	44名

(2) 会員地区別

	依頼	提供	両方	合計
羽衣	47	20	11	78
東羽衣	59	11	11	81
高師浜	30	3	2	35
千代田	33	2	3	38
加茂	46	8	8	62
西取石	30	8	2	40
取石	23	8	2	33
綾園	39	15	5	59
合計	307	75	44	426

(3) 活動回数内容

保育施設の送迎	保育施設・学校等 休みの場合の一時 預かり	保育施設・学校 等休みの場合の 送迎及び一時預 かり	登校前の送迎	登校前の 一時預かり	
1	4 5	2	1 3 7	2	
登校前の送迎及び 一時預かり	学童保育後の送 迎及び一時預か り	子どもの習い事 の場合の送迎	子どもの習い事 の場合の送迎及 び一時預かり	保護者等の短時 間・臨時就労の場 合の一時預かり	
1	4	2 9 9	8	5	
保護者等の冠婚 葬祭又は他の子 どもの行事の場 合の一時預かり	保護者等の健診・ 病院受診による場 合の一時預かり	保護者の産前産後 の場合の子どもの 送迎	保護者等のリフ レッシュ・習い 事時の送迎	保護者等のリフレ ッシュ・習い事時 の一時預かり	合計
3	4	3 4	1 1	1	5 5 7

(4) 相談・打ち合わせ件数

	新規・活動内容等についての相談 (来所・電話等含む)	事前打ち合わせ
件数	2 4 1	1 9

(5) 提供会員養成講習会

①第1回ファミリーサポート講習会

7月6日(月)

「ファミリー・サポート・センターのしくみ」

講師：ファミサポアドバイザー

「保育のありかたと遊び方」 講師：高石市子育て支援課 保育士

「子どもの発達について」 講師：高石市子育て支援課 発達相談員

「普通救命講習3」 講師：堺市消防局救急課 応急手当指導員

7月9日(木)

「子どもの栄養と食生活」

講師：高石市地域包括ケア推進課 管理栄養士

「病気について・健康管理」

講師：高石市医師会 医師

7月13日(月)

「子どもの事故予防」

講師：高石市地域包括ケア推進課 保健師

「ほめて伸ばす子育てのコツ・虐待について」

講師：高石市こども家庭課 家庭児童相談員



②第2回ファミリーサポート講習会

11月9日（月）

「ファミリー・サポート・センターのしくみ」 講師：ファミサポアドバイザー

「保育のありかたと遊び方」 講師：高石市子育て支援課 保育士

「子どもの発達について」 講師：高石市子育て支援課 発達相談員

「普通救命講習3」 講師：堺市消防局救急課 応急手当指導員

11月16日（月）

「子どもの事故予防」

講師：高石市地域包括ケア推進課 保健師

「ほめて伸ばす子育てのコツ・虐待について」

講師：高石市子ども家庭課 家庭児童相談員

11月20日（金）

「子どもの栄養と食生活」 講師：高石市福祉施設連絡会 栄養士

「病気について・健康管理」 講師：高石市医師会 医師



（6）啓発活動

10月24日（土） 高師浜 REBOOT

11月5日（木） 高石市避難訓練

3月6日（土） ボランティア・市民活動フェスティバル

3月19日（金） 傾聴ボランティア養成講座



（7）その他

活動中の提供・両方会員に向け、感染予防対策としてマスク・消毒液を個別に配布した。 対象者：17名

（8）社会参加支援活動

子育て中の方々の社会参加の一環として、派遣要請を受け、市主催等の講演会等に提供会員の派遣を行った。

①派遣回数 3回

②派遣延人数 9名



ボランティア・市民活動センター事業の推進

1. ボランティア・市民活動センターの運営

（1）ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

日時：令和2年6月30日（火）午前10時00分～

場所：高石市役所別館3階 会議室311

案件：①ボランティア・市民活動センター運営委員長・副委員長の選出について

②令和元年度ボランティア・市民活動センター事業報告について

③令和2年度ボランティア・市民活動センター事業計画、今後の予定について

④令和2年度ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員について

⑤その他

(2)情報の収集および発信

①各種情報の常設・提供

- ・センター事業PRポスター掲示、各市町村社協・団体等発行物の設置
- ・各種イベント等の情報提供

(3)ボランティア保険の受付

ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティア保険加入の促進を図った。

①加入状況

	ボランティア 保 険	ボランティア市民活動 行事保険	有償活動 団体保険
人 数	1, 3 1 1	4, 8 0 6	2 7

2. ボランティア情報の提供

(1)「ボランティアだより」の編集発行

社協機関紙「たかいし福祉」に掲載（年5回）

(2) ボランティア登録

①個人ボランティア登録

50人（男性20人 女性30人）

②ボランティアグループ団体登録

47グループ 928人

③NPO 法人登録

登録状況 7グループ 214人

◎登録ボランティアグループ

	グループ名	活 動 内 容	会員数
1	すみれグループ	和泉幼児院の行事手伝い・読み聞かせ グループホームの訪問、地域での活動	17
2	松の根グループ	社協バザーの手伝い	38
3	心配ごと電話相談 グループ	電話による心配ごと相談	13
4	手話サークル まつぼっくり	手話学習、聴言障がい者等との交流	21
5	音訳ボランティア ひさご会	定例会、声の便り発行、声の広報制作 依頼録音図書の制作、音訳勉強会	14
6	こぶしの会	独居・高齢者宅家事手伝い、通院介助 肢体不自由児機能訓練補助	8
7	グループふれあい	障がい者作業所・老人福祉施設の手伝い	7
8	たんぽぽグループ	施設への雑巾寄贈、古切手・テレカの収集、 施設慰問、施設窓拭き	10

	グループ名	活 動 内 容	会員数
9	南海福祉看護専門学校ボランティアグループ	ボランティア全般	2 1 5
10	タッチ・サン	手でさわる絵本づくり	7
11	まどか2	海外難民へ送る古着の分別作業リサイクル市	9
12	ボランティア 東羽衣	手作り作品を持ての友愛訪問、お楽しみ会	1 2
13	ぐるうぷぼちぼち	ボランティア一般	6
14	点訳グループ	絵本の点訳、小学校総合学習の手伝い	7
15	宙の会	精神障がい者の地域での生活支援	7
16	高石マジッククラブ	施設慰問（マジック）	1 2
17	泉大津・高石フリー 活動栄養士会	外食アドバイザー、栄養相談や食生活相談等、勉強会	8
18	あんず	きゃらの郷での花壇の手入れ、お花見	1 1
19	紙工房あじさい	施設慰問（ペーパークラフト）	1 4
20	凜	施設慰問（新舞踊・日本舞踊）	1 0
21	つくし	老人施設でのボランティア活動 （料理活動・整容作業等）	1 3
22	夢楽らいぶ一座	ギターの弾き語りショー	4
23	化粧クラブ	老人福祉施設でのメイク指導	6
24	とろし・お元気 クラブ	高齢者等の閉じこもり防止・機能回復のための体操等手伝い（とろしプラザ）	1 2
25	楽笑笑福一座	施設慰問（皿回し・南京玉すだれ・箱太鼓・陣太鼓等の大道芸）	8
26	健（すこやか）	太極拳を取り入れた健康体操	1 9
27	大正琴「歩み」	施設慰問（大正琴、尺八等の和楽器）	1 5
28	ドンパン会	民謡による施設慰問	1 2
29	高石市バトントリング スポーツ少年団	バトントワリングの演技発表	1 7
30	高石市健康生活 ネットワーク	お茶・お花 児童作品展	1 5
31	リズム体操 「バチャータ」	演歌・歌謡曲のリズムに乗せて楽しく手足や身体の運動をします	2 6

	グループ名	活 動 内 容	会員数
32	生活支援市場・みどりや	東日本大震災、長期による支援活動 現地、市内での生活支援、募金活動	3 7
33	ハンドメイドクラブ	バザー製品の製作やかわいい小ものや雑貨の 手作り	8
34	高石市史跡 ボランティアガイドクラブ	高石市内の史跡を市内の方に案内し、健康増進 に努める	8
35	ゆめ企画 ラポール	色紙や和紙を使った、花やつり飾りを介護施設 に送る。デイケアへの制作、壁などの企画立案 指導など	1 3
36	「町の便利屋さん」	簡単な困りごとの有償支援	6 6
37	ドングリーズ	ハーモニカで童謡などを演奏し、老人施設を 慰問しています	9
38	パソコン広場	パソコンで Word, Excel, インターネットを理解 して活用できるように 3 コースに分けて、指導 しています	3 7
39	高石土笛の会	各地区や障がい児施設でのオカリナ演奏	9
40	あやとり	家族の居場所づくり、音楽リトミック	1 3
41	BIG UP 大阪	災害支援	9
42	チームマリナフラ	フラダンスによる施設ボランティア活動	3 0
43	傾聴ボランティア グループえがお	福祉施設訪問による傾聴、電話による傾聴	3 4
44	アクティブ エイジング会	レクリエーションボディケア、ベビーケア、 ペットケア等の健康指導	5
45	スリーアンサンブル	ハーモニカで演歌、童謡などを演奏していま す。	3
46	Yuki ☆DANCE	高石市内、難波で活動中のダンススクール	4 0
47	フラエクササイズ クラブ	施設ボランティア活動、公民館まつりへの参加	1 4

◎NPO法人登録グループ

	グループ名	活 動 内 容	会員数
1	NPO 法人 泉ひまわりの会	生活支援、オレンジカフェ、子ども食堂	2 1
2	NPO 法人きずな	元気な高齢者づくりを中心に子どもの健全育成や、 環境保全、地域への貢献など	8 0

	グループ名	活 動 内 容	会員数
3	NPO 法人子育て支援ガーチョキパー	社会教育の推進、まちづくりの推進、文化・芸術・スポーツ、国際協力、男女共同参画社会、子どもの健全育成、NPOのサポート	18
4	NPO 法人やまびこ	介護予防として歯科医による講義、歯磨き指導、「からだに優しい料理」としての料理教室、手や頭の訓練に絵手紙教室等を実施しています。	16
5	NPO 法人FPファーム	金融教育・カラーワーク	13
6	NPO 法人陽だまり	コミュニティカフェ・認知症カフェの運営	35
7	NPO 法人ユニグラウンド	健康イベントの開催、NPO 連絡会の開催	31

3. ボランティア連絡会活動助成金の交付

ボランティア連絡会に対し、活動費として 75,000 円の助成金を交付した。

※新型コロナウイルス対策として、安全にボランティア活動を運営して頂くため、助成金 100,000 円を交付した。



4. ボランティアグループ活動助成金

本会ボランティア・市民活動センター登録のボランティアグループに対して、次のとおり活動費、研修費として各グループ 10,000 円を上限とし、助成金の交付を行った。

@10,000 円×16グループ、@9,763 円×1グループ、@7,702 円×1グループ、@7,700 円×1グループ、@5,968 円×1グループ、@4,435 円×1グループ、@3,995 円×1グループ、@3,500 円×1グループ

5. 各種講習会の開催

ボランティアサロンの開催

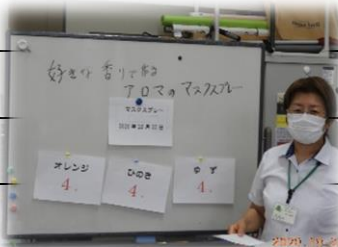
ボランティアの方や市民を対象に、ボランティア同士の交流や情報交換等を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催した。

(1) おしゃべりカフェ

実 施 日	内 容	参 加 者
6月11日	あじさいのブローチ	10
6月18日	タオルでクマちゃん	9
7月2日	釣りしのぶ	9
7月9日	組みひも	5



実 施 日	内 容	参 加 者
7月16日	カップで風鈴	9
7月30日	ハーモニカ演奏	6
8月20日	うちわアート」	10
8月27日	身体と頭の健康体操	8
9月10日	カメさん	10
9月17日	フラダンス	11
9月24日	高石の今昔	8
10月8日	ECOでデコバージュ	10
10月15日	史跡講座④	10
10月22日	アロマスプレー	10
10月29日	干支のおりがみ	10
11月12日	うしさんのブローチ	10
11月19日	バッグにつける飾り（チャーム）	10
11月26日	干支の色紙	9
2月18日	顔ツボ・頭ツボでアンチエイジング	11
2月25日	健康ツボ体操	11
3月11日	マジックで楽しもう！	6
3月18日	茶席を楽しもう！	10
3月25日	マスクスプレー	12
合 計	23 回 開 催（※中止分を除く）	214名



(2) おしゃべりカフェ（パソコン教室）

実 施 日	参 加 者	実 施 日	参 加 者
6 月 25 日	10	10 月 1 日	10
8 月 6 日	8	12 月 3 日	9
9 月 3 日	6	3 月 4 日	7
合 計		6 回	50名



(3) パソコン教室

◇おしゃべりカフェのチラシを作成

実 施 日		回数	参加者
6月	15・22・29	3	32
7月	6・13・20・27	4	39
8月	3・17・24・31	4	36
9月	7・14・12	3	32
10月	5・12・19・26	4	45
11月	2・9・16・30	4	46
2月	22	1	13
3月	1・8・15・22・29	5	48
合 計		28回	291名

6. たかいし生活支援サポーター「町の便利屋さん」活動報告

(1) 登録会員数

	合 計	女 性	男 性
協力会員数	72	33	39
利用会員数	484		
合 計	556		



(2) 相談件数

(件数およびコーディネート対応人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
相談件数	13	27	30	38	21	42	38
対応人数	13	27	31	38	21	42	38
	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
相談件数	26	33	22	21	29	340	
対応人数	26	33	22	21	29	341	

(3) 相談内容

支援大区分	件数	比率(%)	支 援 細 目 及 び 件 数
屋内作業(掃除・片付等)	2 9 2	30.9%	掃除・風呂掃除・換気扇掃除等
屋外作業(草取・枝切等)	2 6 1	27.7%	水やり・枝切り・草取り・階段掃除等
買物	1 0 4	11.0%	食品・灯油・ごみ袋等
家電・水道等交換修理	9 5	10.1%	蛍光灯笠取替・蛇口修理・電話機点検等
家具・建具修理・移動	9 1	9.6%	家具移動・ごみ出し・椅子修理等
そ の 他	1 0 1	10.7%	生活ごみ出し・散歩付き添い等
合 計	9 4 4		

(4) 支援活動件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
支 援 件 数	6 6	8 3	6 5	9 1	8 5	9 7	1 0 9
対応件数	9 3	1 0 1	9 2	1 2 8	1 1 3	1 2 8	1 5 7
	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
支 援 件 数	7 3	1 0 0	4 2	4 8	8 5	9 4 4	
対応件数	1 0 0	1 2 7	4 8	4 8	1 0 0	1, 2 3 5	

(5) 講習会の実施

- ①高石市の現状と町の便利屋さんの活動内容の説明

合計6回実施(参加者 6名)

- ②岬町社会福祉協議会(有償活動フォローアップ講座)

「町の便利屋さん」活動説明

開催日：令和2年11月28日(土) 参加者：10名



(6) 町便カフェ

協力会員同士の情報交換を通じて、スキルアップを高めることを目的に開催。

日 程	内 容	参加者
6月26日	町便カフェ(網戸張替講座)	8名
9月25日	町便カフェ	10名
合 計	計 2 回	18名

7. 傾聴ボランティアグループ「えがお」活動報告

(1) 会員数

	合 計	男性	女性
登録人数	33	6	27

(令和3.3現在)



(2) 活動内容・件数

①施設訪問

高齢者施設等へ会員2～3名程度で訪問し、施設を利用されている方のお話を1～2時間程度傾聴した。

※現在は新型コロナウイルス感染症の影響により、施設訪問を中止し、リモートによる傾聴活動を以下の施設で実施中。

- ・デイサービス：せかんど（月2回程度）
- ・サービス付き高齢者向け住宅：りあん高石（月2回程度）

	施設傾聴	リモート傾聴
活動件数	17	19
活動人数	22	40



②ふれあい電話

高齢者世帯等を対象に安否確認も含めて週一回ご自宅にお電話し、お話をお伺いした。

実施日時：毎週月曜日（※祝日・年末年始除く）

1部：午前10時～11時

2部：午前11時～12時

	令和2年度
活動件数	26
活動人数	69
登録者	5



※ふれあい電話が始まるにあたり、貝塚市社会福祉協議会のあんしんコール（高齢者安否確認事業）を視察（8月17日）した。

参加者：3名

③定例会の開催（毎月第2金曜日 午前10時より）

内容：活動報告、活動日程の調整等

令和2年度 計7回実施



④Café たねまき運営のボランティア活動

地域の居場所づくり事業として、「NPO 法人せかんど」と共同で活動を行った。

開催日時：毎月第4水曜日 9：30～11：00

※4月～7月、12月～2月は新型コロナウイルスの影響により中止

	令和1年度	令和2年度
利用者	185	118
世話人	33	21
実施回数	4	5



8. 第14回たかいしボランティア・市民活動フェスティバル

市内ボランティア・市民活動の啓発・宣伝及び市民のボランティア・市民活動への参加促進と被災地への復興支援活動の一環として、ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員会並びに高石市ボランティア連絡会との共催、高石市教育委員会、アプラたかいしの後援により標記事業を実施した。

今年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、感染防止対策を随所で行い、映像などを取り入れ、「新しい生活様式」に合わせたフェスティバルを実施した。

日時：令和3年3月6日（土）午前10時～午後4時

場所：アプラたかいし 大ホール・ホワイエ

内容：

大ホール・・・各ボランティアグループの活動発表及び、グループ紹介（ステージ）（※事前に撮影しものを編集）をDVDにて上映

大ホール・・・ボランティアグループによる販売コーナー、啓発コーナー（各関係機関・社会福祉協議会等のチラシを設置）

ホワイエ・・・障がい者作業所による物品販売・ふれあい喫茶コーナー・介護福祉フェア

来場者数 811名



9. ボランティア表彰

令和2年度大阪府社会福祉大会において2グループが表彰を受ける。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で大会は中止となったため、受賞のみ。

◇ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰

つくし

◇大阪府社会福祉ボランティア 知事表彰

健（すこやか）



10. ボランティア研修会

(1) 「令和2年度 第1回傾聴ボランティア養成講座」

1回目：3月22日（月）

「ボランティアの心構え」「傾聴ボランティアとは？」

講師：高石市社会福祉協議会職員

吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

2回目：3月22日（月）

「傾聴を体験してみよう！（簡単なロールプレイ）」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

3回目：3月26日（金）

「認知症高齢者への接し方」

講師：アムール高石 統括責任者 米谷正次氏

4回目：3月29日（月）

「活動に向けての注意点等」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

5回目：3月29日（月）

「傾聴のスキルを使ってロールプレイ」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

参 加 者：25名



11. 大阪府市町村ボランティア連絡会の活動

大阪府内の市町村社会福祉協議会に所属するボランティア連絡会が会員として加盟しており、情報交換や相互の交流を図ることにより、ボランティア活動の発展と地域福祉の向上を目指すことを目的とする組織。

(1) 総会 書面決議

(2) テーマ別研修会（リモート）

開催日：令和2年11月4日（水）

参加者：1名

内 容：オンライン会議をマスターしよう



(3) 泉州ブロック交流会

交流事業の一環として、毎年幹事の市町村で開催しており、今年度は高石市ボランティア連絡会が幹事のため、本市で開催した。会員の市町村は、熊取町、泉南市、貝塚市、泉大津市、和泉市、岬町、高石市。

開催日：令和2年11月6日（金）

参加者：26名（職員含む）

内 容：新型コロナウイルスの状況下でのボランティア活動等について



(4) 代表者会議

開催日：令和3年2月25日（木）

参加者：1名

内 容：令和2年度の事業及び会計報告、令和3年度の事業及び予算報告、ブロック別会議



12. コロナ渦での新たな取り組み

外出自粛高齢者・障がい者等見守り支援事業の実施に伴い、高石市ボランティア連絡会等が見守りや安否確認等を行った。

協力団体（ボランティアグループ）：5団体

介護保険事業

介護保険制度の基本理念であります高齢者の「尊厳の保持」と「自立支援」を図るため、地域包括支援センター並びに居宅介護支援事業所間の担当者ケース会議や職員の資質向上に努めることによって、良質で安定した介護保険サービス提供体制の整備に努めた。

1. 訪問介護事業

訪問介護活動は、訪問介護員の資質向上に努め、在宅生活の自立支援を目的に、365日サービス提供体制の保持を図るなど、内容の充実に努めた。

(1) 訪問介護利用者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	22	23	24	25	21	23	23
	予防・総合	17	17	20	20	21	22	20
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	介護	23	23	22	22	21	272	22.7
	予防・総合	19	18	19	20	19	232	19.3
年度		29年度	30年度	1年度	過去3年度平均			
利用者数		539	446	452	479			
							総合計	合計月平均
							504	42.0

(2) 要介護度別利用者数

区分	総合事業 予防給付	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	19	12	6	3	0	0	43

令和3年3月現在

2. 居宅介護支援事業

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成や認定調査事業などを実施した。

(1) 居宅介護支援計画作成者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	42	41	42	42	42	42	43
	予防	0	0	0	0	0	0	0
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	介護	45	42	39	39	37	496	41.3
	予防	0	0	0	0	0	0	0

(2) 要介護度別利用者件数

区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
利用者数	0	0	18	8	8	3	0	37

令和3年3月現在

(3) 要介護認定訪問調査受託件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	6	0	19	11	10	8	10
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	7	9	11	8	10	109	9.0

障害者総合支援事業

1. 計画相談支援事業

相談支援専門員を配置し、障がい者等の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、サービス利用計画（トータルプラン）作成を実施した。

(1) サービス等利用計画給付請求件数

担当ケース数：67件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
請求件数	9	15	17	10	11	13	17
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
請求件数	15	17	17	10	22	173	14.4

(2) サービス等利用者計画担当利用者数)

区分	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児	難病等	合計
利用者数	9	40	14	2	0	65

令和3年3月現在

2. 居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業（障がい福祉サービス）

居宅介護等活動は、障がいのある方ができるだけ自立した生活が送れるよう、訪問介護員の資質向上に努めるとともに、介護や生活支援などを実施した。

(1) 障がい福祉サービス利用者数

居宅：居宅介護事業 同行：同行援護・移動支援事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
居 宅	12	13	12	12	12	12	12
同 行	2	2	2	2	2	1	2
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
居 宅	11	12	12	12	12	144	12.0
同 行	2	2	2	2	2	23	1.9

高齢者見守り支援事業

福祉有資格者による独居世帯等への訪問活動による安否確認及び関係機関との連携による支援を実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
安否確認 件数	615	465	652	833	620	641	794
訪問相談 活動時間 (分)	6,685	5,760	6,360	8,400	6,340	6,455	8,120
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
安否確認 件数	843	632	714	477	759	8,045	670.4
訪問相談 活動時間 (分)	6,760	6,430	8,020	4,740	6,575	80,645	6,720.4

◇見守り・安否確認対象者数 (総数 1,088名)

加茂地区	綾園地区	羽衣地区	東羽衣地区	高師浜地区	千代田地区	西取石地区	取石地区
99名	258名	112名	165名	100名	132名	93名	129名

高石市福祉施設連絡会の運営

市内の福祉施設と連携し、より一層の地域福祉推進を図るため福祉施設連絡会を設立し、取組を進めた。

・構成団体 11団体

日 程	内 容
2.4.3 (書面開催)	第24回連絡会 令和2年度総会 1. 令和元年度事業報告・決算 2. 令和2年度事業計画・予算
2.8.17	第25回連絡会 研修映画上映会の開催 「99歳母と暮らせば」 *新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止
講師派遣	たかいしファミリーサポートセンター養成講習会 テーマ:「子どもの栄養と食生活」 第1回 令和2年11月20日(金) 講師:南海愛児園 栄養士 森田 実咲氏

災害ボランティア支援事業

1. 災害ボランティアセンター設置訓練

高石市主催の地震津波総合避難訓練が11月5日に行われ、関係団体のご協力のもと、『避難・安否・啓発』テーマを掲げ、地震・津波避難に主眼をおいた災害ボランティアセンターの設置訓練を行った。

実施日時 11月5日（木）

13:30～15:30

実施場所 広域避難地 鴨公園周辺



在宅生活支援事業

1. 高齢者配食サービス事業

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を行なうことを目的として、本事業を高石市から受託実施した。

なお、調理業者をまごころ弁当に依頼し、新鮮な食材を中心とした家庭的な配食の実施に取り組んだ。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	35	35	37	39	37	36	38
配食数	564	479	581	594	509	507	578
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	40	41	37	41	38	454	37.8
配食数	500	619	500	468	554	6,453	537.7

- ・申請者数 17名（内決定者17名 却下0名）
- ・配食サービス担当ケース会議 開催回数 17回

2. 日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、日常生活を送る上での判断に支援を要する方々に対して、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供し、安心した生活を送ることができるよう支援を行った。

なお、利用契約締結者等は以下のとおり。

利用契約締結件数	48名 (3月末現在)	新規利用者数	16名
		終了者数	13名
相談件数	60件	活動件数	838件

3. 福祉車両貸与事業

外出に介助を必要とする高齢者や身体障がい者(児)等やその家族を対象とし、福祉車両の貸出を行うことにより外出の機会の提供を行った。

	令和2年度
貸与件数	7件

4. 福祉有償運送事業

外出に困難を伴う要援護高齢者や障がい者（児）に対し、通院、行政機関等への移動支援として福祉車両による送迎を実施し、外出する機会の提供を行った。

		登 録 者（障がい児）		運 行 回 数	
		新 規	登録者	市 内	市 外
高齢者	要支援	2	1 0 8	8 5	1 0 4
	要介護	2	1 1 4		
障がい者 （児）	身体障がい者	0	1 2 （1）	0	7
	知的障がい者	0	6 （1）		
	精神障がい者	0	4		
	その他（肢体不自由・内部障がい等）	0	1 1 （5）		

登録者数：2 5 5 名（3月末現在）
（令和2年度事業終了）

老人福祉センター運営事業（指定管理事業）

緊急事態宣言による休館実施中においても、地域の居場所と高齢者の安否と健康管理を1年通して実施

緊急事態宣言が出され、多くの高齢者施設が閉館する中、老人福祉センターは安否確認と清潔保持を目的に入浴サービスを継続的に実施した。

また、十分に感染予防対策を行い、市と協議を行いながら老人福祉センターの再開をし、社会的孤立の回避に努めた。具体的な取り組みは以下のとおり。

1. 利用者数及びクラブ数（同好会含む）

	年度	瑞 松 苑	菊 寿 苑	慶 翠 苑	合 計
利用者数	令和 1	3 1, 9 9 0	1 5, 3 7 3	2 3, 8 9 8	7 1, 2 4 8
	令和 2	2 3, 0 1 9	1 0, 9 3 2	1 4, 2 2 0	4 8, 1 7 1
新規 利用者数	令和 2	2 3	9	3 1	6 3
クラブ数	令和 2	1 5	1 2	1 3	4 0

2. 取り組み内容

徹底した検温 チェックの実施	非接触型検温機の設置
清潔保持の 入浴サービス支援	密を回避する為予約制の導入 入室人数の制限、荷物置き棚、 手摺や扉の消毒、脱衣室、浴室の換気
消毒液の設置	出入り口、受付、トイレ、各部屋の出入り口、 マッサージ機、電位治療器消毒用ペーパーの設置
感染予防対策 の普及、啓発、研修 の実施	手洗い、うがい、マスク着用、消毒など 感染予防対策について重要性の説明及びポスターの掲示 感染予防厚生労働省発行物の掲示
社会的孤立対策の 実施	入室人数の制限や人と人との間隔を十分開ける等 1 年を通して 換気、感染予防対策を十分行い、クラブ活動や趣味の活動の 支援を実施 マッサージ機、電位治療器の開放
フレイル解消対策の 実施	百歳体操、わくわく体操を実施 延べ1,732人参加
安否確認、健康管理 の実施	随時、血圧測定 健康相談 体組成計測の実地



地域包括支援センター運営事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3職種を中心に、基本業務の「介護予防マネジメント事業」、「総合相談支援事業」、「権利擁護事業」、「包括的・継続的ケアマネジメント事業」の充実に取り組み、誰もが住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように、多種多様な機関の協力を得ながら、『高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会』、『認知症サポーター養成講座』等を実施し、中核機関として地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ。

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるように相談に応じ、どのような支援が必要かを把握することで、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行った。

① 相談方法（初回相談のみ）

来 所	訪 問	電 話	文書等	合 計
4 1 6	2 6	4 9 8	9 1	1, 0 3 1

② 相談者（初回相談のみ）

本 人	家 族	医療機関	介護支援専門員	在宅福祉事業者
2 0 8	3 7 5	6 1	1 0 1	2 5
福祉施設	市外地域包括支援センター	福祉事務所（行政）	関係機関	民生委員
1 0	0	3 6	1 0 5	4 1
福祉委員	近隣・知人	その他	合 計	
5	3 0	3 4	1, 0 3 1	

③ 相談内容（延べ数）

なんでも相談	介護相談（介護方法等）	介護保険サービス	介護保険の地域支援事業	その他保健・福祉サービス	インフォーマルサービス
1, 0 3 1	4 2 6	6 6 0	2 2 5	1 0 6	1 6 0
ケアマネジメント等	生活困窮者自立支援事業	虐待・権利擁護	日常生活自立支援事業	成年後見制度	認知症ケア
7 4	4 2	7 5	2 3	3 8	1 6 7
医療相談	行政に関する手続き	本事業の問合せ	その他	合 計	
8 7	2 1 8	1 8	6 8	3, 4 1 8	

2. 権利擁護事業

地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等困難な状況にある高齢者が、地域において安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応等の支援を行った。

(1) 対応述べ件数 470件

(2) 高齢者虐待防止支援検討会議

高齢者虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制等についての協議を行うことを目的として、高齢者虐待防止支援検討会議を開催した。

① 高齢者虐待防止支援者実数：20名

② 高齢者虐待防止支援ケース検討会議開催回数：22回

(3) 成年後見制度利用促進事業

認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な介護サービスの利用や金銭管理、法律的行為などの支援につなげるため、成年後見制度開始審判手続き等の支援を行った。

① 開始審判手続支援者数：8名

3. 介護予防マネジメント事業

二次予防高齢者が要介護状態等になることを予防するため、老人福祉センターの利用促進やコミュニティカフェの運営支援・講師派遣を行うなど、介護予防事業が包括的かつ効率的に実施できるよう必要な援助を行った。



4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 担当地域ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者又はその家族を対象に、効果的な介護予防・生活支援サービスや地域の見守りシステム調整、又は入退院時の関係機関間の調整を行うことを目的として、高石市担当地域ケア会議を開催した。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① サービス担当者会議開催支援会議 | 開催件数 : 53回
参加者数 : 304名 |
| ② 入退院時多職種連携検討会議 | 開催件数 : 11回
参加者数 : 61名 |
| ③ 成年後見活用促進会議 | 開催件数 : 9回
参加者数 : 42名 |

(2) 主任介護支援専門員連絡会

市内の主任介護支援専門員との協働による組織で、介護支援専門員の資質向上の研修会企画や事例検討会、法改正等の情報交換・共有等を図るために連絡会を開催致した。

開催日	内 容	参加人数
2.7.22	第1回定例会 ・役員紹介 ・名簿確認・年間予定・事例検討確認 ・第1回介護支援専門員連絡会研修会について ・その他	19名
2.9.2 (午前)	第2回定例会 第1部 ・スマートフォン体験講座(新しい生活様式、zoom 体験) ・その他	18名
2.9.2 (午後)	第2回定例会 第2部 ・スマートフォン体験講座(新しい生活様式、zoom 体験) ・その他	14名
3.2.22	第3回定例会(リモート会議) ・～居宅介護支援事業所として把握すべきこと～ ・その他	61名

(3) ケアマネジャー連絡会

市内でケアマネジメント支援活動をされている介護支援専門員を対象として、スーパーバイザー等の講師による研修会を中心に、専門職としての資質の向上、利用者の立場に立ったケアマネジメント支援の向上及び業務の質の向上を目的として、ケアマネジャー連絡会を開催した。

開催日	内 容	参加人数
2. 9. 2	第1回 ケアマネジャー連絡会研修会 スマートフォン体験講座・初めてのスマホ決済＋ スマホ活用術・自宅で楽しむスマホ・タブレット 活用術 ＊午前・午後の2部制で開催した。	45名
2. 12. 16	第2回 ケアマネジャー連絡会研修会 認知症の人の意思決定支援ガイドライン研修「認 知症の人の日常生活における意思決定支援のプロ セス」	緊急事態 宣言発令 の為中止
3. 2. 22	第3回 ケアマネジャー連絡会研修会 令和3年度介護報酬改定「居宅介護支援事業所と して把握すべきこと」 ＊リモートにより開催	61名

(4) 高齢者等 SOS ネットワーク事業連絡会

徘徊している認知症高齢者等を早期に発見し、事故等の発生を防ぐために、関係行政機関（市役所・警察等）や、身近な生活に関わる商店等の協力を得て、早期発見のための協力連携の確保・連絡網等の整備（ネットワークの構築）や認知症ケアの広報啓発等を目的として、連絡会を開催した。

見守り支援事業登録者・協力団体数

- ① 登録者数 275名
- ② 登録団体数 175団体
- ③ 市内発令件数 4件

開催日	内 容	参加人数
2. 8. 26	第1回 ・SOS ネットワーク事業の活動状況について ・認知症サポーター養成講座、キャラバンメイト の活動状況について ・高石商工フェスティバルについて ・見守りシステムの開発に向けて	15名

開催日	内 容	参加人数
2. 11. 25	第 2 回 ・ SOS ネットワーク事業の活動状況について ・ 認知症サポーター養成講座、キャラバンメイトの活動状況について	1 8 名
3. 2. 24	第 3 回 ・ SOS ネットワーク事業の活動について ・ 認知症サポーター養成講座、キャラバンメイトの活動状況について ・ 来年の活動状況	1 4 名



(5) 認知症初期集中支援チーム員会議

認知症の初期に大切な時期（約 6 ヶ月間）に 医療や介護の専門職につながぐことで、認知症の進行を防ぐことを目的として、支援を検討する会議を開催した。

開催日	内 容	参加人数
2. 8. 18	第 1 回 認知症初期集中支援チーム員会議 S. R 氏、O. H 氏、F. M 氏に係る今後の支援について	8 名

(6) 認知症サポーター100 万人キャラバン事業

厚生労働省が推進しています「認知症を知り地域をつくる 10 カ年」キャンペーンの一環である「認知症サポーター100 万人キャラバン事業」を展開し、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して暮らせるまち作りの目的に賛同し、養成講座を実施した。

- ① サポーター養成総数：8, 9 2 7 名
- ② 令和 2 度サポーター養成人数：2 3 1 名

- ③ サポーター養成講座開催回数：１０回（総回数２５５回）
- ④ 講師役養成講座回数：０回（総回数４回）
- ⑤ キャラバン・メイト講師派遣数：２２名
- ⑥ キャラバン・メイト養成講座０回



開催日	内 容	参加人数
2. 7. 1	認知症サポーター養成講座 市役所別館会議室 111（一般市民向け）にて実施	8 名
2. 7. 14	認知症サポーター養成講座 高石警察署（警察署員向け）にて実施	4 4 名
2. 7. 15	認知症サポーター養成講座 高石警察署（警察署員向け）にて実施	2 6 名
2. 10. 1	認知症サポーター養成講座 高石小学校（小学４年生向け）にて実施	4 4 名
2. 10. 15	認知症サポーター養成講座 南海福祉看護専門学校（専門学生向け）にて実施	4 0 名

開催日	内 容	参加人数
2. 10. 22	認知症サポーター養成講座 アプラたかいし（一般市民向け）にて実施	9 名
2. 11. 10	認知症サポーター養成講座 アムール高石（専門職向け）にて実施	1 5 名
2. 11. 13	認知症サポーター養成講座 きのすら（障がい者作業所向け）にて実施	1 1 名
2. 11. 16	認知症サポーター養成講座 市役所別館多目的ホール（社会市民向け）にて実施	2 6 名
2. 11. 19	認知症サポーター養成講座 高石市役所（福祉従事者向け）にて実施	8 名



（7） 介護者家族の会 <きくチャンの会>

認知症を有する家族を介護している方（家族）、介護を必要とする認知症の方、高齢者・障がい者など要介護者を介護している方（家族）が、相互の親睦を図るとともに、関係機関・団体との連携を密にし、要介護者と介護者（家族）の福祉向上を図ることを目的とし、平成 27 年に自主的な組織として設立した。事務局として運営を支援を行った。

- ① 開催回数： 9 回
- ② のべ参加人数： 6 1 名



(8) 啓発活動等

防災訓練

第10回高石市地震・津波総合避難訓練に参加し、認知症に関する啓発を行った。

開催日：令和2年11月5日（木）

場 所：鴨公園



介護福祉フェア

第14回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルと同時開催。映像による福祉事業所の紹介、福祉のなんでも相談会を行った。

開催日：令和3年3月6日（土）

場 所：アプラたかいし ホワイエ



VIVIANA（げんき）通信の発行

市内の薬局、老人福祉センター等に設置、また地域のコミュニティカフェやサロン、見守り訪問活動の際に配布した。

4月	廃用症候群について	10月	ノロウイルスについて
6月	熱中症について	11月	インフルエンザについて
8月	誤嚥性肺炎と嚥下について	2月	ヒートショックについて

配布部数 1,627部

(9) 参加会議

運営推進会議 市内地域密着型サービス事業者による開催

参加回数：36回（書面開催含む）

指定介護予防支援（予防給付）事業

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等を適切に利用できるよう、その心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成するとともに、当該介護予防サービス計画に基づく指定介護サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等関係機関との連絡調整などを行った。

（１） 介護予防支援計画作成者数

総件数	１０，９２０	割 合
地域包括 作成数	９，３９２	８６．０％
委託 作成数	１，５２８	１４．０％

（２） 介護予防支援計画作成者内訳

月	総 件 数	地域包括作成数	割 合
４	８６９	７４５	８５．７％
７	９０７	７８０	８６．０％
１０	９２６	７９４	８５．７％
３	９１３	７９０	８６．５％

（３） 要介護認定訪問調査受託件数

総件数	高石市分	市外分
４１３	４０６	７

障がい者基幹相談支援センター運營業務

障がいの種別や特性にとらわれることなく、各種のニーズに対応し、障がい者・児の心身の健康の保持及び生活の安定、または自立した生活及び社会生活を営めるために地域においての相談支援の中核的な役割を担う機関として、看護師・社会福祉士・相談支援専門員の３職種を中心に「総合的・専門的な相談支援業務」、「地域の相談支援体制強化業務」「地域移行・地域定着の促進への取組業務」「権利擁護・虐待防止支援業務」などの充実に取り組み、多種多様な機関と連携を図りながら、中核機関として共生社会の実現に向け取り組んだ。

地域生活支援事業

(１) 総合的・専門的な相談支援業務

地域の障がい者・児が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活または社会生活を営み、継続できるように相談に応じ、その方の必要な支援を把握することで、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行った。

①相談方法（初回相談のみ）

来 所	訪 問	電 話	メール	文 書	出 張 相 談	コ ミ カ フ ェ 等	その他	合 計
1 2 4	6 0	5 0	0	2	0	0	0	2 3 6

②相談者（初回相談のみ）

本 人	家 族	親 類	高 石 社 協 (地域包括支援C)	計画相談支援 事業所
3 1	3 8	0	4 0	8 2
在宅福祉事業所	福祉施設	他基幹相談 支援センター	福祉事務所 (市役所)	警察署
1 7	0	0	1 8	1
関係機関	福祉・民生委員	近隣・知人	その他	合 計
8	0	0	1	2 3 6

③本人状況（初回相談のみ）

<障がい者>

身体障がい者	重症心身 障がい者	知的障がい者	知的障がい者 疑い	精神障がい者
2 7	0	5 0	0	1 0 2
精 神 障 が い 者 疑い	高次能機能 障がい者	難病疾病者	その他（不詳）	合 計
1 6	2	6	3	2 0 6

＜障がい児＞

身体障がい児	重症心身障がい児	知的障がい児	知的障がい児疑い	精神障がい児	精神障がい児疑い
1	5	9	0	0	0
発達障がい児	発達障がい児疑い	高次能機能障がい児	難病疾病児	その他(不詳)	合 計
0	15	0	0	0	30

④相談内容

福祉サービス利用等	障がい・病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保 育 ・教育	家 族 ・人間関係	家計・経済・年金・年金手当	
1 5 4	1 3 2	6 3	1 1 7	3 3	1 0 5	4 0	
生活保護	生活技術	金銭管理	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	日常生活自立支援事業（金銭管理支援）	
5	3 8	1 0	3 0	4 8	2	1	
成年後見制度（説明・申立）	虐待防止支援	徘徊支援	ケアマネジメント支援	地域移行・地域密着支援	本事業問合せ	その他	合計
2	1 6	0	5 1	1 6	9	2	8 7 4

(2) 地域の相談支援体制強化業務

1. 担当地域ケア会議

障がい者・児が住み慣れた地域で、安心して自立した生活または社会生活が営めるように、障がい者・児またはその家族を対象に、効果的な生活支援サービスや地域の見守りシステムの調整、または入退院・施設入退所の関係機関間の調整を行うことを目的とし、地域の相談支援機関や市外の相談支援機関および多種多様な関係機関との連携会議を開催した。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| ① サービス担当者会議開催参加支援会議 | 開催参加件数 : 68件
参 加 者 数 : 390名 |
| ② 入退院時・施設入退所時多職種連携会議 | 開催参加件数 : 7件
参 加 者 数 : 38名 |
| ③ 困難事例等支援会議 | 開催参加件数 : 60件
参 加 者 数 : 310名 |

2. 泉州地域障がい者基幹相談支援センター連絡会

泉州地域の障がい者基幹相談支援センターなどが連携し、お互いの知識及び技術の交流並びに研修などを行うことを通じて、泉州地域の障がい者・児に対し、健全で質の高いサービスを提供する環境を整えることにより、地域で暮らす障がい者・児の福祉の増進に寄与することを目的とし、泉州地域障がい者基幹相談支援センター連絡会に入会参加した。

【参加市町村：貝塚市、岸和田市、和泉市、泉佐野市、高石市】

開催日	内 容	参加人数
3. 2. 26	第2回定例会 ・相談支援事業所等の情報交換 ・社会資源の情報交換 ・各市における取組 ・その他	10名

3. 障がい者自立支援協議会

4. 障がい者自立支援協議会専門部会

- (1)相談支援部会
- (2)就労支援部会
- (3)地域移行・居住生活支援部会
- (4)事業所部会
- (5)児童支援部会

新型コロナウイルス感染
拡大防止のため。
今年度は開催できず。

5. ネットワーク構築連携

開催日	内 容	参加人数
2. 10. 16	和泉市の計画相談支援連絡会に参加しての情報交換	10名
2. 10. 30	和泉市のグループホーム連絡会に参加しての情報交換	15名
2. 11. 19	貝塚市基幹相談支援センターとの連携・情報交換	5名
2. 11. 20	高石市子ども家庭課との「顔が見えるネットづくり」	10名
2. 12. 9	堺市立重症心身障がい者（児）支援センターベルテ堺との連携・情報共有	6名
2. 12. 9	堺市総合情報センター・堺市総合相談支援ネットとの連携・情報交換	4名
2. 12. 17	大阪府立堺支援学校との連携・情報交換	4名
3. 2. 10	大阪府障がい者職業能力開発校との連携・情報交換	6名

6. 研修会

市の担当課を招き、社会福祉協議会、地域包括支援センター、基幹相談支援センター職員を対象にし、専門職としての資質と向上を目的とした、障がい福祉サービスの研修会を開催した。

開催日	内 容	参加人数
2. 11. 10	障がい福祉制度・サービスの勉強会	10名

7. 啓発活動等

① 東羽衣地区民生委員児童委員協議会との地域懇談会

日時：令和2年10月9日（金）

場所：東羽衣公民館



② 東羽衣小学校3年生への福祉教育

日時：令和2年10月20日（火）

場所：東羽衣小学校



③ ボランティア・市民活動フェスティバル

日時：令和3年3月6日（土）

場所：アプラ大ホール



（3）地域移行・地域定着の促進への取組業務

障がい者支援施設や病院等に入所又は入院している障がい者を対象に、住居の確保その他の地域生活へ移行するための支援に取り組んだ。

①精神科病院からの地域移行 2名

②一般病院からの地域移行 1名

（4）権利擁護・虐待防止支援業務

本人や本人の家族、または地域住民や相談支援専門員などの支援だけでは十分に問題を解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等、困難状況にある障がい者・児が、地域において安心して尊厳のある生活を送れるように成年後見制度・日常生活自立支援事業の利用促進、障がい者・児虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応などの支援を行った。

①対応延べ件数 14件

②障がい者・児虐待防止支援検討会議

障がい者・児の虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制などについての協議を行うことを目的として、障がい者・児虐待防止支援検討会議を開催した。

- i. 障がい者・児虐待防止支援実数 : 10名
- ii. 障がい者・児虐待防止支援ケース検討会議開催回数 : 9件

③成年後見制度・日常生活自立支援事業利用促進業務

精神障害や知的障害、認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な障がい福祉サービスの利用や金銭管理、法的行為などの支援につなげるため、成年後見制度および日常生活自立支援事業の対象になり得る事案に対して積極的に介入し支援を行った。

- i. 日常生活自立支援事業 1名
- ii. 成年後見制度 2名

地域支援事業

(1) 生活支援コーディネーター事業

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的とし、関係機関のネットワークや社会資源の活用・開発等を行い、コーディネート業務に取り組んだ。

- ① 生活支援コーディネーター配置数
7名（介護ケアマネジメント業務兼務）

- ② 居場所づくり事業（地域住民主体運営型）

	開設数	設立支援数	運営支援 カ所数	スタッフ 派遣数
コミュニティカフェ	37	1	47	115

	参加者数
世話人	337
利用者	1,307



(2) ネットワーク構築事業

	参加回数	派遣人数
地域調整会議	336	332
関係機関等連絡会	24	92



(3) 多機関協働の居場所づくり事業

Café たねまき

市役所別館 1 階のロビースペースを活用し、地域の誰もが集え、生活情報や地域活動を知って頂く場づくりを目的として、関係団体と協働で居場所づくり事業の企画・運営を進めた。

日 時：毎週水曜日 9：30～11：00

場 所：高石市社会福祉協議会にて開催



①利用状況

＊ 4～6 月・12～2 月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

②協力団体

- ・ N P O 法人やまびこ（第 1、第 3 水曜日）
- ・ N P O 法人コラル明日架（第 2 水曜日）
- ・ N P O 法人せかんど

傾聴ボランティアグループ「えがお」（第 4、5 水曜日）

	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	3 月	合 計
開催回数	3	4	5	4	4	4	24
利用者	39	99	147	117	126	136	664
世話人	18	25	28	26	23	22	142

(4) フードバンク高石事業

地域における子ども食堂運営団体、コミュニティサロン活動団体、社会福祉施設、要支援生活者を支援する特定非営利活動法人および地域交流事業団体などに、活動費の負担軽減を図り、併せて地域福祉の向上や世代間交流の場を確保するなど社会福祉の推進を図ることを目的とし、食料品の無償提供を実施した。

① 食材支援回数 38回

関西スーパーマーケット高石駅前店より、週 1 回食材支援の提供を受け、市内子ども食堂等に提供した。



② 食材提供先の団体数 80団体（延べ）

③ 食材支援協力団体（2団体）

- ・ 関西スーパーマーケット高石駅前店
- ・ 関西スーパーマーケット本社

（兵庫県伊丹市）

（お餅88kg・お米34kg）



④ 地域からの支援協力（4名）

- ・ 自家栽培の野菜
- ・ 子ども食堂使途目的での寄付金 合計160,000円
- ・ お米（合計32kg）、カップ麺、スープなどの食品

⑤ 子ども食堂懇親会開催 0回

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止。



⑥ 子ども食堂・世代間交流実施団体 7団体

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各団体が新しい生活様式を取り入れ、お弁当のテイクアウトを実施された。



(5) 認知症地域支援推進員事業

認知症になっても住み慣れた地域で暮らせる仕組みづくりを推進するため、認知症理解のための啓発活動、関係機関と情報交換や連絡会の開催など行政と協働し取り組んだ。



① 認知症地域支援推進員配置数

2名（地域包括支援センター業務兼務）

② 認知症啓発事業

認知症サポーター養成講座	10回	高石小学校、警察署など
その他	4回	小学校福祉教育、防災訓練、介護福祉フェアなど

③ ネットワーク構築事業

関係機関支援調整連絡会	1回	認知症初期集中支援チーム員会議
地域ケア会議参加	12回	多機関協働地域包括ケア会議
認知症支援連絡会参加	3回	高齢者等SOSネットワーク事業連絡会
その他	9回	介護者家族の会

④ 認知症に関する相談支援事業

相談支援件数	167件
--------	------



高石市「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業

I. 地域力強化推進事業

(1) 「我が事・丸ごと」の地域づくり

高石校区、高陽校区において、住民の身近な圏域で住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを行った。

① 高石校区、高陽校区小地域包括化推進委員会の開催

開催日	内 容
2. 6. 27	高陽校区福祉委員会 管内研修会 ・「我が事・丸ごと」について
2. 7. 13	高陽校区五役会 高陽校区小地域包括化推進委員会設立総会打合せ ・設立総会開催について ・議事案件について ・その他
2. 7. 25	高陽校区役員会 高陽校区小地域包括化推進委員会設立総会打合せ ・議事案件について ・高陽校区小地域包括化推進委員について ・ふれあい見守り登録カードについて ・その他
2. 8. 11	高陽校区五役会 高陽校区小地域包括化推進委員会総会打合せ ・設立総会開催について
2. 9. 10	第1回高陽校区小地域包括化推進委員会 設立総会 ・設立趣意 ・会則制定 ・代表・副代表の選任 ・令和2年度活動方針（案） ・作業部会の設置 i. 見守り支援部会 ・個人情報取扱い方針（案） ・その他



開催日	内 容
3. 3. 31	第1回高石校区小地域包括化推進委員会 総会 ・委員会名簿並びに代表・副代表の選任 ・令和2年度活動報告 ・コロナ禍における見守り活動 ・高石市孤立ゼロプロジェクト事業 ・令和3年度活動方針（案） ・その他



② 見守り支援（プライバシー保護）部会

各種団体が協働し見守りが必要な地域住民（要援護者）に対し、個人情報の保護に努めながら声かけ・見守り支援が円滑に行えるよう、見守り支援（プライバシー保護）部会を設置した。

開催日	内 容
2. 9. 14	高陽校区五役会 ・各地区の見守り支援部会開催について
2. 9. 25	二区見守り支援部会 ・見守り登録カードについて ・見守り活動の今後の予定について
2. 9. 28	綾園七丁目見守り支援部会 ・見守り登録カードについて ・見守り活動の今後の予定について
2. 9. 30	高南見守り支援部会 ・見守り登録カードについて ・見守り活動の今後の予定について
2. 10. 4	綾園府宮住宅見守り支援部会 ・見守り登録カードについて ・見守り活動の今後の予定について
2. 10. 7	一区住宅見守り支援部会 ・見守り登録カードについて ・見守り活動の今後の予定について



開催日	内 容
2. 10. 12	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・その他
2. 11. 9	高陽校区五役会 ・ふれあい見守り登録カードについての報告 ・その他
2. 12. 14	高陽校区五役会 ・ふれあい見守り登録カードについての報告 ・その他
3. 1. 12	高陽校区五役会 ・ふれあい見守り登録カードについての報告 ・その他
3. 2. 8	高陽校区五役会 ・ふれあい見守り登録カードについての報告 ・その他
3. 3. 8	高陽校区五役会 ・ふれあい見守り登録カードについての報告 ・その他



③ 地域課題の把握

地域の課題を把握し情報共有や連携をはかるために、地域や各種団体と情報交換、ならびに訪問を行った。

開催日	内 容
3. 1. 15	高石校区 ・見守り訪問活動
3. 1. 22	綾園府営住宅見守り活動 ・見守り対象者訪問（2号棟）
3. 1. 27	綾園府営住宅見守り活動 ・見守り対象者訪問（1号棟）
3. 2. 18	高南地区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 3	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 4	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 8	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 9	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 15	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問
3. 3. 16	二区見守り活動 ・見守り対象者訪問



④ コミュニティカフェ連携部会

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、また緊急事態宣言もあり開催出来なかった。



⑤高陽校区内における相談件数（２６件）

病気や健康等	住まい	生活困窮	介護	子育て	家族との関係
５	３	１	４	０	０
地域との関係	DV・虐待	引きこもり	安否確認	その他	相談内容述べ合計
４	０	０	４	５	２６

２．多機関の協働による包括的支援体制構築事業

育児・介護、障がい、貧困さらには育児と介護に同時に直面する家庭など、世帯全体の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを推進した。

① 配置人数

相談支援包括化推進員	３名
------------	----

② 総合相談

○相談方法（初回相談のみ）

来 所	訪 問	電 話	アプラ高石	会 議	その他	合 計
６２	６	８１	０	０	３１	１８０

○相談者

本人・家族	福祉施設関係	関係機関	アプラ高石	高石校区	その他	合 計
６８	１７	６３	０	０	３２	１８０

○相談内容

病気や健康等	住まい	収入・生活費	家賃等の支払い	債 務
７２	１２	２９	９	０
就 労	仕事上の不安・トラブル	地域との関係	家族との関係	子育て
８	２	２６	４５	４
介 護	引きこもり・不登校	DV・虐待	その他	合 計
８１	１３	３９	７８	４１８

○世帯構成

一般	独 居	ひとり親	ダブルケア	8 0 5 0	障がい+高齢
7 7	5 8	3	1	5	1 6
その他（不明）					合 計
1 7					1 7 7

○世帯構成年齢

0～18 歳	19～39 歳	40～64 歳	65 歳以上	不 明	合 計
7	1 6	5 9	1 7 4	4 5	3 0 1

○連携支援先

市生活保護 担当部署	市子ども 担当部署	市高齢 担当部署	市保険・年金 担当部署	その他市 担当部署
1 3	1	3 3	0	1 4
児童相談所	消費生活 センター	医療機関	自立相談 支援機関	地域包括支援 センター
0	0	3 2	9	1 5 4
ケアマネ・ 介護事業所	保健所・ 保健センター	引きこもり支援 センター	障がい者支援 機関	学校・教育機関
5 1	2	0	1 5	0
警 察	社会福祉協議会	NPO・ボラン ティア団体	電気・水道等 生活関連機関	商店街・商工会 等経済団体
2 7	2 5	2	0	3
不動産会社	一般企業	民生委員・福祉 委員・自治会等	その他	合 計
3	6	1 5	2 3	4 2 8

(1) 多機関協働地域包括ケア会議

市各課と社会福祉協議会関係機関が一同に集い、困難事例等に関するケース検討や情報共有、支援プランづくりを行った。

開催日	内 容
2. 4. 28	第1回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件） ・支援プラン作成数（1件） ・継続ケース検討 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面会議にて開催。
2. 5. 26	第2回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件） ・支援プラン作成数（1件） ・継続ケース検討 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面会議にて開催。
2. 6. 30	第3回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（2件） ・支援プラン作成数（2件） ・継続ケース検討
2. 7. 28	第4回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（4件） ・支援プラン作成数（2件） ・継続ケース検討
2. 8. 31	第5回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件） ・支援プラン作成数（1件） ・継続ケース検討
2. 9. 24	第6回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件） ・支援プラン作成数（1件） ・継続ケース検討
2. 10. 29	第7回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件） ・支援プラン作成数（1件） ・継続ケース検討

開催日	内 容
2. 11. 30	第 8 回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（5 件） ・支援プラン作成数（1 件） ・継続ケース検討
2. 12. 24	第 9 回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（3 件） ・支援プラン作成数（1 件） ・継続ケース検討
3. 1. 28	第 1 0 回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1 件） ・支援プラン作成数（1 件） ・継続ケース検討
3. 2. 26	第 1 1 回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1 件） ・支援プラン作成数（1 件） ・継続ケース検討 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面会議にて開催。
3. 3. 30	第 1 2 回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1 件） ・支援プラン作成数（1 件） ・継続ケース検討

その他

1 “孤立ゼロ”プロジェクト推進活動

高齢化率が高く、単身世帯が多数居住している、府営取石住宅、高石綾園住宅府営団地、府営高石加茂住宅、府営高石綾井住宅、市営・府営富木南住宅において全戸訪問し、新型コロナウイルスの影響で外出や見守り活動が自粛されている中での安否確認と相談窓口の周知を目的に推進した。

[府営取石住宅]

(1) 調査活動日

令和 2 年 4 月 2 7 日～4 月 2 8 日の間、計 3 回

(2) 対応実態

面談・インターフォン対応	不在	空き家・入所 ・長期入院等	合計
1 2 7	6 5	4 8	2 4 0

(3) 調査結果

- ・高齢の親とその子どもの世帯が把握できた中でも1棟に1世帯ほどあり、子が新型コロナウイルスの影響で家にいることがみられた。
- ・特例貸付の問合せもあった。
- ・前回より面談、インターフォン対応件数が増えた
- ・折り返しの連絡や窓口に来られたケースもあり、自粛が続く状況でもつながりを求めていることが考えられる。

(4) 課題

- ・自粛が続いている状況でのつながり。
- ・高齢の親と子どもの生活課題。



[高石綾園住宅府営団地]

(1) 調査活動日

令和2年5月14日～5月15日の間、計3回

(2) 対応実態

面談・インターフォン対応	不在	空き家・入所 ・長期入院等	合計
196	55	33	284

(3) 調査結果

- ・新型コロナウイルスの影響からか不在の世帯が前回より少なく、面談やインターフォン越しに会談できた世帯が多かった。
- ・休校中の子どもが対応する世帯もあった。
- ・隣人や同じ階の住民の情報を知っていることが多く見受けられた。
- ・自粛生活が続くためか、精神的にしんどいという訴えがあった。
- ・独居訪問やコミュニティカフェで社協を知っている方が多かった。

(4) 課題

- ・コミュニティカフェ等再開するにあたって新しい生活様式との兼ね合い。
- ・周囲が気になっているが支援につながっていない世帯への介入。

[府営高石加茂住宅]

(1) 調査活動日

令和2年9月8日～9月9日の間、計2回

(2) 対応実態

面談・インターフォン対応	不在	空き家・入所 ・長期入院等	合計
67	22	16	105

(3) 調査結果

- ・訪問を待っている方が多かった。
- ・階の住民間で安否各韻の取り決めをしている階があった。
- ・外に出ていないから困り事がわからないという方があった。
- ・独居高齢者、高齢夫婦世帯が多く、子育て世帯が少なかった。

- ・転居してきている人が多く、団地内で知り合いがいないとの声が多数あった
- ・網戸にして在宅されていても、出てきてくれない方もあった。

(4) 課題

- ・転居されてきた方の孤立。
- ・同年代の方が多く困り事が同時期に重なる。

[府営高石綾井住宅]

(1) 調査活動日

令和2年9月16日～9月18日の間、計2回

(2) 対応実態

面談・インターフォン対応	不在	空き家・入所 ・長期入院等	合計
52	24	12	88



(3) 調査結果

- ・高齢で上の階がしんどくなってきたおり、下の階にうつることや転居を考えている方がみうけられた。
- ・コロナで退職になった方があった。
- ・保護者が仕事のため小学生が1人で留守番していた。

(4) 課題

- ・高齢になってからの住居確保。



[市営・府営富木南住宅]

(1) 調査活動日

令和3年2月17日～2月18日の間、計2回

(2) 対応実態

面談・インターフォン対応	不在	空き家・入所 ・長期入院等	合計
67	22	16	105

(3) 調査結果

- ・子育て世帯と思われるところは留守が多かった。
- ・対応してくださる方は協力的だった。
- ・買い物はアリオ鳳との方が多かった。

(4) 課題

- ・働いている世帯とのつながり

2 生活関連機関訪問活動（タウンワーク相談ネット推進事業）

公的機関のサービスだけではなく、地域の住民をはじめとする多様な主体が参画し、地域で支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、郵便局などの金融機関やスーパーマーケット、コンビニ、商店、喫茶店など生活に関連する事業所の訪問を行い、課題の早期発見・早期対応ができるような仕組みづくりを目指し、地域における様々な課題の把握や医療・福祉・介護の専門機関とのネットワークの構築を進めるとともに、関係機関との調整を行った。

（１）訪問件数

郵便局・金融機関	スーパーマーケット	コンビニ	販売店	医療・薬局 介護関係	飲食店
1 2	4	1 7	3 5	3 7	3 1
不動産関係	理美容室	カラオケ・パチンコ	その他	合 計	
2	1 2	5	2 6	1 8 1	

（２）相談内容

生活に関すること	介護に関すること	医療に関すること	お金に関すること
2 2	1 7	9	6
安否確認	その他	合 計	
7	1	6 2	